

# ワカメ養殖情報第9号(平成29年3月23日)

- 3月23日の定地水温は、野田湾で7.5℃(過去平均差+1.0℃)、船越湾で8.5℃(過去平均差+2.4℃)、広田湾で7.8℃(過去平均差+1.8℃)です(図1)。
- 3月23日に尾崎～椿島沖で海洋観測を実施した結果、表面水温は7.9～8.0℃台でした(表1)。
- 異常冷水現象(沿岸域で5℃以下の水温が2週間以上持続)は、4月中旬までは発生する可能性は低いと判定されました。
- 3月22日の県央地区における葉長の測定結果は、222cmでした(図2)。
- 県南部湾内定点の栄養塩濃度は、平年よりも低めで推移しています(3月23日)。
- 栄養塩や水温の動きに注意し、漁協が提供する栄養塩情報を参考にしてください。

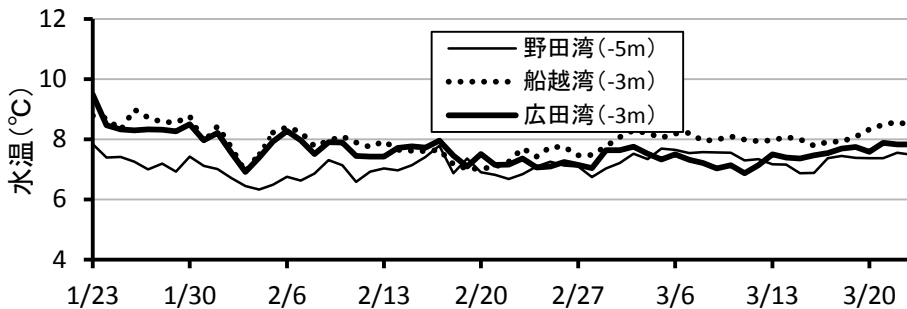


図1 野田湾、船越湾及び広田湾における水温(午前10時)の推移(直近2ヶ月)

表1 漁業指導調査船「岩手丸」による海洋観測結果(3月23日)

		No. 1	No. 2	No. 3	No. 3
観測点情報	観測場所	尾崎沖	首崎沖	綾里崎沖	椿島沖
		0.4海里	0.5海里	0.8海里	0.8海里
観測点情報	月日	3月23日	3月23日	3月23日	3月23日
	開始時刻	8:15	9:14	9:48	10:37
観測点情報	終了時刻	8:18	9:18	9:52	10:40
	気温(°C)	6.8	7.3	7.4	6.4
水温	水深(m)	87	115	70	62
	0m	8.0	7.9	8.0	7.9
水温	10m	8.1	8.2	8.2	8.2
	20m	8.1	8.0	8.2	8.2
水温	30m	8.1	8.1	8.3	8.2
	50m	8.0	7.9	8.2	8.2
水温	75m		7.9		
	100m		7.9		

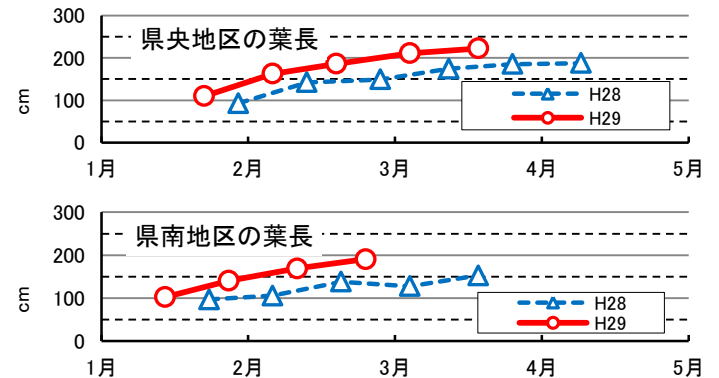


図2 ワカメ葉長の推移

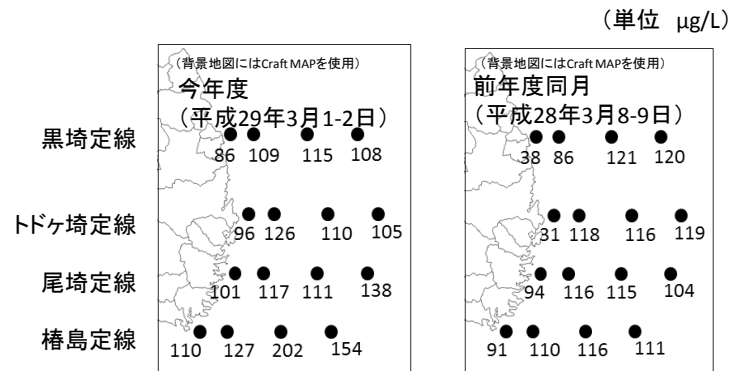


図3 本県沖合における栄養塩の表層分布(0,10,30,50海里地点、毎月1回調査)

※湾内自動水温観測装置(定地水温観測システム)の設置、水温及び栄養塩予測のためのソフトウェア開発、沖合栄養塩の分析は、農林水産省 農林水産技術会議による「食料生産地域再生のための先端技術展開事業」による成果です。なお、定地水温の値は、午前10時の水温を採用しています。